

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム 万富の家

目標達成計画

作成日：令和 4 年 6 月 14 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 (5)	身体拘束にかかわる勉強会を開催し、職員同士が共有できる資料を作成・掲示してはどうでしょうか？	身体拘束に対してより深く理解・実感する。	職員会議でスピーチロック等のヒヤリをあげ、それに対する具体的な対応を考え、ポスター掲示等に繋げていく。	6ヶ月
2	23 (9)	日頃の穏やかな生活を、もっと理解するために、言葉やしぐさを記録して、職員で共有してはどうでしょうか？	入居者の方々の思いを深く知ることによって日常の色々な場面でのうおい・励み・充実感へ繋げていく。	気付き箱を身近な場所に置き、日々の会話での本人の思いや、昔の話等をメモして入れる。ケアプランやご家族との繋がりに活かす。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。